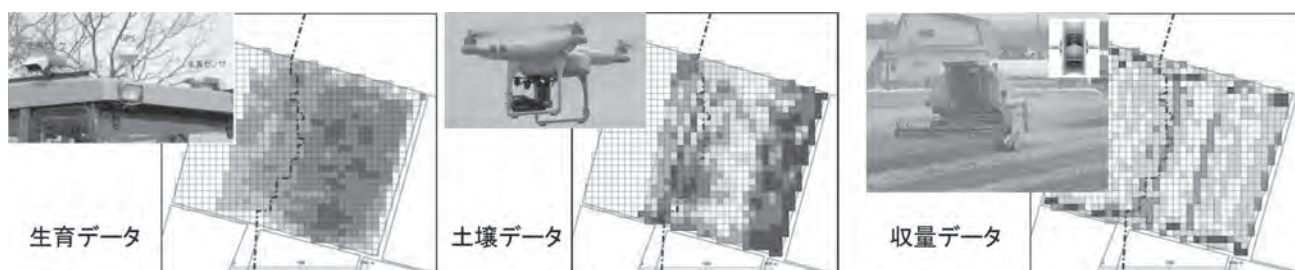


ICTによるマップ情報で畑を診断！ ～可変施肥の効果的活用法～

道総研 十勝農業試験場 研究部 生産システムグループ・生産環境グループ

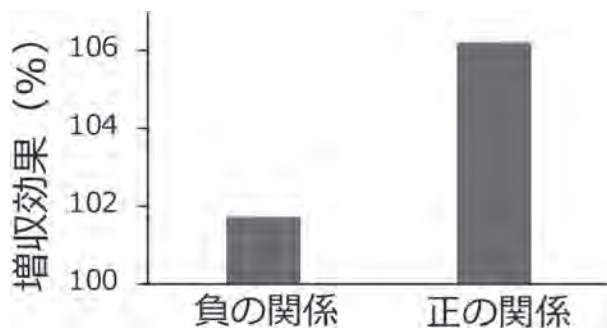
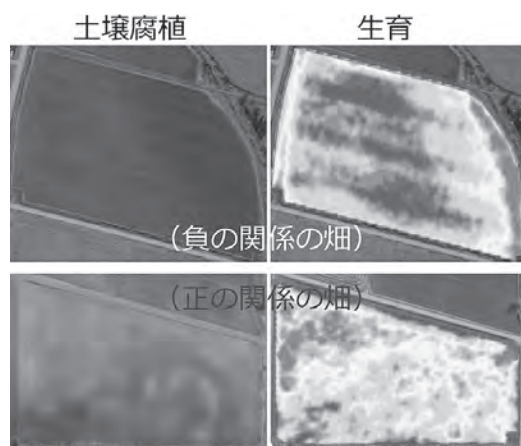
1. 成果の概要

- (1) 人工衛星やドローンまたは車載型のセンサにより取得された生育と土壌のデータから畑毎に可変施肥効果の大小が判断できます。
- (2) センサにより取得された畑の中の生育とコンバイン収量計のデータを使って効果的な可変施肥が可能になります。



2. 成果内容

- (1) 可変施肥は土壌の腐植（可視画像のでは色の濃淡）と生育が正の関係にある畑で効果的です。



※秋まき小麦、てん菜、馬鈴しょ試験の平均値